



白

鷗

種高同窓会報

No.24 令和3年4月1日

同窓生玉澤さん箱根駅伝疾走

主な内容

あいさつ	2ページ
生徒の活躍	3ページ
特集 玉澤拓海さん	4～5ページ
生徒の活動	6～7ページ



発行／岩手県立種市高等学校同窓会
〒028-7912 岩手県九戸郡洋野町種市第38地割94番地110
TEL 0194-65-2145 FAX 0194-65-5654
ホームページアドレス <http://www2.iwate-ed.jp/tan-h/>
編集／岩手県立種市高等学校同窓会報編集委員会

本校卒業生の玉澤拓海さんが駅伝最高峰箱根駅伝で活躍したのは皆様ご周知のことだと思います。本誌ではその活躍を特集しました。

4～5ページでは本人の努力の日々を掲載しています。

第2回岩手県高校生溶接競技大会で見事1位になった海洋開発科2年立花旭さんの記事と溶接に励む姿を掲載しています。



同窓会長



同窓会長 日當博治
(昭和43年度卒業)

同窓生皆様には、種市高等学校と同窓会の運営に日頃からご支援を賜っております。ことに、改めて敬意と感謝を申し上げます。

令和の新时代は三年目を迎えて、本来であれば希望にあふれて活発な社会経済活動が行われているはずでありましたが、ご案内のとおり世界を震撼させている「新型コロナウイルス」の感染が一向に収まらず、私たちの住む地域もその防止対策によって、生活面を含めあらゆる行動様式が一変した中にあります。

考えてみれば今年度卒業する種市高等学校の生徒達は、小学校低学年であった十年前の三月にはあの激甚災害となつた東日本震災に遭遇し、多かれ少なかれそれまでの日常が一変する苦難を乗り越え

て育ってきました。そして今度は、コロナウイルスの蔓延という、ある意味自然災害の脅威を受ける中で成長し、いま新たな世界へと飛びだとうとしています。

むろんこのことは、種高生に限ったことではありませんが、それにしても青少年期に二度も大きな災害を乗り越える運命にある今年度の卒業生達には、ことさらに強く生きてほしいと願わずにはおられません。

新型コロナウイルス感染症対策のため学校は、一斉臨時休校をはじめ各種の学校行事やスポーツ大会などが中止・延期となり、また生徒の全力を結集する体育祭や種高祭は規模縮小を余儀なくされたところですが、そのような中であつて種高生達は、例を挙げれば集中豪雨で被災された熊本県の方々への募金活動を展開するなど、明るく活発な行動を見せてくれたところです。

また卒業生は就職にしても進学にしても、全員志望する進路先が決定したとのこと

あり、コロナ禍にあつても不屈の精神で明日を開く種高生に、そしてその生徒達の進路に責任をもつて指導に当たられた先生方に対しても、同窓会として大いなる賛辞を送りたいものであります。

同時にこのような種市高校が学びの殿堂として未来に存続するよう、同窓生各位には母校の発展を願う同志として、種市高校の益々の振興発展にさらなるご支援とご協力をお願い申し上げます。

心に希望の春を迎え、今年もまた五十名の有為な人材が種市高校を卒業し、社会に羽ばたいていきます。厳しい社会経済情勢の中

はありますが、彼らの前途に必ずや洋々たる道が開かれんことと、同窓生皆様の御健勝並びに母校の限りない発展をご祈念申し上げ、ご挨拶いたします。



校長



校長 松場喜美夫

同窓会の皆様には、日頃より母校に對しまして、ご支援ご協力を賜り、衷心より感謝申し上げます。

校長二年目となりました松場喜美夫でございます。よろしくお願いたします。

まずもって、新型コロナウイルス感染症の流行拡大に伴いまして、直接、間接的に影響や被害を受けられた皆様

心よりお見舞い申し上げます。気がつけば、コロナ騒ぎは一年以上に及びます。昨年二月末、当時の安倍首相による突然の学校休校宣言

に伴い、県高校総体や夏の甲子園大会、文化部などのコンクール等が全て中止、三年生は残念ながら最後の出番を待た

ずに引退することとなりました(一部学校では引退セレモニーを実施)。大変かわいそなことをしました。当然ながら、学校でもPTA総会や同窓会総会、同窓会各支部の総会も中止せざるを得ませんでした。

この間、全国では学校を再開する目的が立たず、オンライン授業や教員による巡回指導などが話題となりました。種市周辺では、八戸市内の病院での感染は見られたものの大きな混乱もなく、学校再開後も、おおよそ普段どおりの授業を実施することができました。「おおよそ」という意味は、「新しい生活様式」として、三密の回避やマスクの着用、手洗いの励行や、玄関先での来客対応などを行い、また、六月のスポーツ大会も、接触プレーのある球技を減らし、剣玉、ターゲットバード

ゴルフなどで個人の記録を競うものやオリンピックイヤーに因み過去の大会を映像で振り返るなど、「スポーツフェスティバル」としてコロナ対策をしての実施となりました。

また、十月の種高祭も、校内公開一日、一般公開一日とし、さらに公開時間を三時間ほどとして来校は保護者に限定して実施いたしました。

この段階では県内での感染者は多くありませんでしたが、多くの学校で全校集会は行えず、いくつかの学校行事も中止している状況でしたから、本校では形は変えながらも、「おおむね」普段どおりにできたことは生徒たちの良い思い出になったことと思えます。

教職員には、「中止するこ

とはいつでも決断できる。子どもたちに教えたことは、工夫すること、乗り越えようと努力すること。中止したら、考えもしない、準備もしない、勉強しなさい学校生活で良いか。」と問いかけ、また、生徒たちにも全校集会などで呼びかけました。周辺の学校の行事の中止の情報は入っていましたので、生徒たちは「中止するのが当たり前」という気持ちになつていったと思います。学校は、校長や先生方が決めれば、それに従うしかないわけですが、世の中はそうはいかない。食つていかなければならない、稼がなければならぬ。中止が当たり前ではなく、「何かできること」ではなく、「今やれること」を自分で考え行動できる人になつて欲しいと考えました。

修学旅行も関西・沖縄方面から感染が少ない青森・秋田方面を代替案にして実施を予定しましたが、十月の弘前を中心とする感染拡大により、中止せざるを得ませんでした。

部活動も制約を余儀なくされておりますが、例年3月に行われているレスリング全国選抜は、十月に延期実施され、71kg級で鹿糠鉄斗君が5位に入賞しました。他の多くの部も、部員数減で大変ですが、他校との合同、校内から助っ人を頼んで、それぞれできることに一生懸命取り組んでおります。

今後とも、同窓生の皆様の一つでも明るい話題をお届けできるように努めて参りたいと思っておりますので、変わらぬご支援をお願いいたします。

教職員には、「中止するこ

コロナ禍の学校行事について

校内スポーツフェス



TRFの曲に合わせて、ダンス♪ダンス♪

六月二十四日(水)に校内スポーツフェスが開催されました。高校生活の行事の中でも楽しみな行事のひとつです。例年のスポーツ大会は各競技のクラス対抗戦として実施してききましたが、今年度は新型コロナウイルス感染症対策のため例年どおりの競技はできないので、スポーツ大会実行委員、生徒会執行部等が四月より「今年度だからできる大会」について何度も話し合いを行い『する』『みる』『ささえる』の3つ』による「スポーツフェス」として実施することを決め開催しました。天候にも恵まれ、生徒の清々しい笑顔が多数見ることができました。

種高祭



係生徒はフェイスガードを着用

十月十日(土)から十一日(日)に本校において種高祭が開催されました。新型コロナウイルス感染症の拡大が全国的に収まらない状況下で種高祭の開催の可否や内容について生徒・職員で検討を重ね、例年より小規模になりましたが、開催されたことに喜びを感じております。きっと生徒たちの思い出に残るものになったに違いありません。十一日(日)は保護者限定公開としましたが、百二十一名の方々に来場いただきました。また、PTAバザーの開催にあたり、たくさんのご協力をいただきました。保護者の皆様に感謝申し上げます。

高校生溶接競技大会に参加して

海洋開発科2年 立花 旭



溶接準備である「開先加工」をする立花さん

私が溶接に興味を持ったきっかけは一年生の最初の溶接実習で上手くいって褒められたからです。そこから先生に溶接のことを教えて頂き、今回大会に初出場しました。課題は下向き裏波溶接といい、今までやってきた下向き溶接とは難易度が桁違いで上手くいかないことが続きました。競技は時間との戦いで、一つの作業工程に掛かる時間を短くする必要があり、私は今まで種高で誰一人としてやってこなかった三層仕上げに挑戦しました。全てが初めてで、自分で感覚を掴むまで何




競技会場で溶接中の立花さん

度もスランプになりました。大会当日は、不思議と全く緊張せずに、リラクセスして溶接できました。その結果は心配していた内部欠陥もなく、優勝して東北大会への出場権を得ました。まだ、人に見せられる溶接ではないのでこれからもっと練習をして、腕を上げていきたいと思えます。私のために休日も返上し、夜遅くまで丁寧に指導して頂いた麥澤先生と横葉先生に感謝します。これからもよろしく願います。

ガンバレ! 種市高校

 **株式会社 岩本電機**
 会長 岩本明佳 (昭和51年度 普通科卒)
 〒028-7901 岩手県九戸郡洋野町種市第13地割41番地25
 TEL 0194-65-3930(代) FAX 0194-65-3899

 港湾土木一式
有川海事土木株式会社
 〒144-0042 東京都大田区羽田旭町2番3号
 電話 03-3745-4334(代)
 F A X 03-3745-2839

江尻潜水工業株式会社
 代表取締役 江尻 徹
 〒230-0041 横浜市鶴見区潮田町1-15-1
 TEL 045-502-5721 FAX 045-502-5723

磯崎潜水
 代表 磯崎 元勝 (昭和52年度 水中土木科卒)
 〒028-7914 岩手県九戸郡洋野町種市第23地割27番地56
 TEL 0194-65-2002 FAX 0194-65-2009

特集 玉澤拓海



(紹介) 玉澤拓海さん。二

十二歳。洋野町出身。平成二十八年三月本校海洋開発科を卒業、拓殖大学へ進学。高校在学当時のお話から大学進学後の苦悩の日々や箱根駅伝への出場、そして現在に至るまでの玉澤さんの活躍を特集しました。

北大会に出場しました。

本校には充実した設備はないが、日々の基礎トレーニングを行ったり、外灯の無い夜道でのトレーニングの際は懐中電灯で足下を照らし車道の中などに存在を知らせながら走るなど部員、顧問ともに工夫しながら練習に励みました。

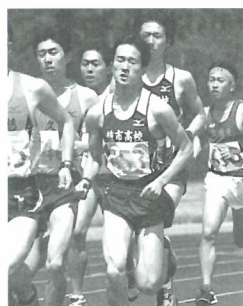
高校時代

種市高校在学中は海洋開発科、陸上部に所属し学業、実習、部活動と日々一生懸命に取り組んでいました。



種市漁港にて潜水前の着解装

部活動では三年間、中距離走(800m・1500m)の選手として練習に励み、本校陸上部としては9大会目の東



高校時代 地区予選大会

当時の主な成績

- 岩手県高等学校新人陸上競技大会 800m 第3位
- 東北高等学校新人陸上競技選手権大会 1500m 第4位
- 岩手県高校総合体育大会 800m 決勝5位
- 1500m 決勝4位
- 東北高等学校陸上競技大会 800m 出場
- 1500m 出場

箱根駅伝出場までの道のり

玉澤拓海さんに当時の思い出などを書いていただきました。

私は自信を持って誇れるものが一つだけあります。それは箱根駅伝を走ったこと。周りからすればただ走っただけ、そう思われるかもしれませんが、でも私にとっては箱根駅伝を目指したことで出会った人達、練習や寮生活、箱根を走るまでの過程全てが、私にとっては貴重な体験であり、宝物であり、誇りです。



箱根駅伝復路六区を疾走

高校では陸上部で中距離を走っていました。高校二年の時、東北新人大会に出場し、その頃からもっと上のレベルで走りたい。大学でも走りたい。

やるなら一番上を目指してみたい。そう強く思うようになりました。私の中の一番上とは箱根駅伝のこと。長距離の選手が憧れる舞台。私もその一人でした。箱根駅伝に出場できる大学かつ実力のない私でも成長できる場所。それが拓殖大学でした。箱根駅伝の常連校。箱根駅伝出場校の中でも入学時のベストタイムが断トツで遅いのにも関わらず、シード権に絡んでくる大学。この大学なら箱根に出れるチャンスがあるかも知れない。そう思い入学しました。ですが、すぐ入部することはできませんでした。それは単純に実力不足。今の走力では入部を認められないと言われ、五千メートルで十五分を切ったら入部を認めると言われました。何としても入部し箱根を走る。その思いで二年間、私なりに練習し、ついに二年

ガンバレ! 種市高校

種市電工株式会社

代表取締役 松橋 武志 (昭和44年度 普通科卒)
〒028-7913 岩手県九戸郡洋野町種市第25地割19番地2
TEL 0194-65-3565(代) FAX 0194-65-3509

株式会社 カンキョウ

代表取締役会長 松橋 武志 (昭和44年度 普通科卒)
代表取締役社長 信田 公男 (昭和44年度 普通科卒)
〒028-7913 岩手県九戸郡洋野町種市第25-19-2
TEL 0194-65-2860(代) FAX 0194-65-5336



株式会社 東京久栄

代表取締役社長 高月 邦夫

本社 〒101-0032 東京都千代田区岩本町2-4-2
技術センター 〒333-0866 埼玉県川口市芝6906-10

久慈市中町鎮座

巽山稲荷神社

TEL 0194-53-4086
FAX 0194-53-4120

久慈市夏井町鎮座

若宮八幡宮

TEL 0194-53-4064

宮司 播磨 孝 則 (昭和44年度 普通科卒)

の秋に十五分を切り、部にも報告し三年から正式に陸上部に入部することができました。私が部に入り、心から素直に喜べたレースが一つだけあ



強豪校とのデットヒート

ります。それは箱根六区を掛けた部内での選考レース。結果は部内でも断トツのトップでした。関東インカレや駅伝、自己ベストを出せたレースよりも、この選考レースで勝ったことが一番嬉しく、部に入り初めて素直に喜べたレースでした。なぜなら、この結果が箱根駅伝出場に直結するから。このレースが決め手となり箱根駅伝六区を走ることが決定しました。箱根本番は緊張よりも楽しみの方が大きく、リラックスしてスタートを迎えられました。走りとしては納得のいくものではなかった

けれど、あの歓声の中、ずっと夢見てた箱根路を走ることができたことは一生の宝物です。

実力のない選手でも箱根を走れるということが証明できてよかった。これから箱根を目指す選手に少しでも希望を与えられたら幸いです。



たすきを繋ぐ玉澤さん

私は現在、洋野町役場で臨時職員として勤務しています。これまでの経験を活かし、地元が活躍できるような陸上教室などを通して力になれたいと思います。



現在、洋野町役場に勤務
陸上教室での指導など活躍する

先輩を目標とする 後輩たち

海洋開発科一年 緋井遊翔

目の前は大海原太平洋。私は幼い頃から海を見て育ちました。そして海について深く学びたいと考えるようになり種市高校海洋開発科に入学しました。

私は中学生時代から陸上競技に関わるのが多く当初は体作りを目標に入部しましたが、今では投てきという競技にハマリ練習に励んでいます。

海洋開発科の実習では南部もぐりはもちろんスキューバやドライスーツの練習もしています。将来は高い技術が求められる飽和潜水士になりたいと思っているので部活動で鍛えた体を使って厳しい実習に励んでいます。

陸上界の花形でもある箱根駅伝に出場した玉澤先輩は僕たち後輩の目標になります。僕は投てきの選手ですが、いつか指導に来てくれればうれしいなと思います。先輩がやってきた高いレベルのトレ

ニング方法を学び私も先輩のように水中でも陸上でも活躍できる様にトップを目指して頑張りたいです。

顧問の麥澤先生には陸上競技はもちろん、その他にも溶接や潜水、社会人として大切なこと、身に付けなければならぬことを日々教えて頂いています。いつか先生の好きな缶コーヒを持って恩返しに行きたいと思っています。



海洋開発科一年 緋井遊翔君
ドライスーツの練習風景

顧問 麥澤先生コメント

高校入学時から指導に当たりました。私自身、適切な指導方法を模索しながらのトレーニング内容であったが日々の練習にも一生懸命取り組んでくれました。進学先でも活躍したことを嬉しく思います。町内イベント等での後進への魅力発信など活躍する姿を心強く思っています。

ガンバレ！ 種市高校

海と大地を創造する!!

東日本海洋建設株式会社
HIGASHINIHON KAIYOU KENSETSU
代表取締役 新保和良
〒290-0051 千葉県市原市君塚5-13-11 電話0436-22-5380 FAX0436-23-2245
URL:http://www.hnkk.co.jp E-mail hnkk@hnkk.co.jp

海難救助・曳航・海洋工事 施工 海洋環境を守る

日本サルヴェージ株式会社
代表取締役社長 大谷弘之
〒143-0016 東京都大田区大森北1-5-1 大森駅東口ビル
TEL(03)5762-7171 FAX(03)5762-7177 ホームページ:http://www.nippon Salvage.co.jp/

各種新車 中古車販売・車検・钣金塗装

有限会社 八木自動車サービス
代表取締役 吹切成人 (昭和54年度 普通科卒)
〒028-7914 岩手県九戸郡洋野町種市32-59-3
TEL 0194-65-4526 FAX 0194-65-5234

日本土木設計 株式会社
取締役 平中利明 (平成4年度 海洋開発科卒)
〒231-0033 横浜市中区長者町2-5-14
TEL 045-663-3264 FAX 045-663-1348
E-mail: tainaka@ndse.co.jp

令和2年度

クラブ活動
— 主な記録 —

レスリング部



〔2020風間杯第63回〕
全国高等学校レスリング大会
学校対抗戦
高松農業 4-3 1回戦敗退
男子個人戦
60kg級 2回戦敗退 及川 太一
71kg級 第5位 鹿糠 鉄斗
92kg級 2回戦敗退 小山 悠樹
〔第53回岩手県高等学校
新人レスリング選手権大会〕
学校対抗戦 第3位
男子個人戦
51kg級 第2位 平中 悠斗
55kg級 第3位 野田口大瑚
80kg級 第2位 下田 拓也
92kg級 第1位 澤山 翔
女子個人戦
47kg級 第1位 椛本 怜那
53kg級 第2位 北山 莉音
57kg級 第1位 角嶋 優美
62kg級 第1位

硬式野球部



〔令和2年度夏季岩手県高等学校
野球大会〕 県北地区予選
※大野高校と連合チーム↓洋野連合
代表決定戦
洋野連合 8-27 軽米 地区予選敗退
〔第73回秋季東北地区高等学校野球
岩手県大会県北地区予選〕
※大野高校と紫波総合高校との三校
連合チーム↓洋野・紫波連合
1回戦
洋野・紫波連合 9-12 福岡工
(8回コールド)
準決勝(代表決定戦)
洋野・紫波連合 5-17 一戸
(延長13回)
敗者復活戦1回戦
洋野・紫波連合 1-4 久慈東
地区予選敗退

男子バレー部

〔第73回全日本バレーボール高等学校
選手権岩手県予選会〕 久慈地区予選
種市 1-12 久慈東
〔第68回岩手県高等学校新人大会〕
バレーボール競技 久慈地区予選
種市 2-10 久慈東
〔第68回岩手県高等学校
新人バレーボール競技〕

2回戦
種市 2-10 宮古商工
3回戦
種市 0-12 盛岡第三
ベスト16

バスケットボール部



〔第41回岩手県高等学校選抜バスケット
ボール大会兼第73回全国高等学校バ
スケットボール選手権岩手県予選大会
久慈地区予選〕
種市 34-95 久慈東
種市 30-83 久慈
〔第66回岩手県高等学校新人バスケット
ボール大会久慈地区予選〕
種市 24-103 久慈
種市 20-105 久慈東

陸上競技部

〔令和2年度 岩手県県北地区
高等学校陸上競技会〕
若本 光平 100m・200m出場
立花 旭 100m・200m出場
〔第71回岩手県高等学校新人大会〕
阿部 幸介 100m・200m出場
佐々木雄斗 100m・200m出場

バドミントン部

〔第60回岩手県高等学校新人大会〕
バドミントン競技
学校対抗 地区3位 県大会出場
個人戦(ダブルス)
地区3位 小向・濱平ペア県大会出場
個人戦(シングル)
地区3位 濱平 県大会出場
〔第60回岩手県高等学校新人
バドミントン大会〕



学校対抗
1回戦 ○種市 3-12 岩手女子×
2回戦 ×種市 0-3 専修大北上○
個人戦(ダブルス)
1回戦 ×小向・濱平
個人戦(シングル)
1回戦 ×濱平 0-2 盛岡第一○
個人戦(シングル)
1回戦 ×濱平 0-2 盛岡第一○

ガンバレ! 種市高校

八木郵便局
局長 石橋 勝彦 (昭和53年度 普通科卒)
〒028-7903 岩手県九戸郡洋野町種市1-57-2
TEL 0194-67-2103

~冬は必ず春となる~
里見印刷
里見 洋江
〒028-7914 岩手県九戸郡洋野町種市第22地割129番地80
TEL 0194-65-2653・4240 FAX 0194-65-2653
E-mail:satomi-pr@ark.ocn.ne.jp

土木建築工事一式
有限会社 **丸博渡辺建設**
代表取締役 渡辺 邦博 (昭和52年度水中土木科卒)
〒031-0803 八戸市諏訪一丁目15番50号 TEL 0178-43-4097 FAX 0178-43-3370

~ 海の職人集団 ~
三国屋建設株式会社
代表取締役社長 和田 英司
〒314-0112 茨城県神栖市知手中央2-1-2
TEL 0299-96-5068 FAX 0299-96-5098
支店: 東京・千葉・鹿島・東海・東北

卓球部

【若手県高等学校新人卓球大会】

久慈地区予選会

男子学校対抗

- 種市 3-1-1 久慈東
- 種市 1-1-3 久慈
- 種市 3-1-2 久慈工業

男子シングルス

- 第1位 中村 恭介
- 第4位 十文字優太

女子学校対抗

- 種市 3-1-1 久慈東

女子シングルス

- 第1位 川川真梨果
- 第2位 鹿糠 朱理
- 第3位 松川明香音
- 第4位 山本 怜奈

男子学校対抗

- 種市 3-1-1 久慈東

女子学校対抗

- 種市 3-1-1 久慈東

男子シングルス

- 第1位 川川真梨果
- 第2位 鹿糠 朱理
- 第3位 松川明香音
- 第4位 山本 怜奈

女子学校対抗

- 種市 3-1-1 久慈東

男子シングルス

- 第1位 川川真梨果
- 第2位 鹿糠 朱理
- 第3位 松川明香音
- 第4位 山本 怜奈

女子学校対抗

- 種市 3-1-1 久慈東

男子シングルス

- 第1位 川川真梨果
- 第2位 鹿糠 朱理
- 第3位 松川明香音
- 第4位 山本 怜奈

女子学校対抗

- 種市 3-1-1 久慈東

男子シングルス

- 第1位 川川真梨果
- 第2位 鹿糠 朱理
- 第3位 松川明香音
- 第4位 山本 怜奈

女子学校対抗

- 種市 3-1-1 久慈東

男子シングルス

- 第1位 川川真梨果
- 第2位 鹿糠 朱理
- 第3位 松川明香音
- 第4位 山本 怜奈

女子学校対抗

- 種市 3-1-1 久慈東

男子シングルス

- 第1位 川川真梨果
- 第2位 鹿糠 朱理
- 第3位 松川明香音
- 第4位 山本 怜奈

女子学校対抗

- 種市 3-1-1 久慈東

男子シングルス

- 第1位 川川真梨果
- 第2位 鹿糠 朱理
- 第3位 松川明香音
- 第4位 山本 怜奈

女子学校対抗

- 種市 3-1-1 久慈東

男子シングルス

- 第1位 川川真梨果
- 第2位 鹿糠 朱理
- 第3位 松川明香音
- 第4位 山本 怜奈



ソフトテニス部

【若手県高体連ソフトテニス専門部】

夏季強化事業

角嶋・滝田ペア

1位トーナメント進出

角嶋・関端ペア

2位トーナメント3回戦進出

駄賃場・大石ペア

3位トーナメント3回戦進出

六津子・大久保ペア

3位トーナメント進出

宮澤・濱道ペア



2位トーナメント進出

関端・瀧音(大野高校)ペア

3位トーナメント進出

【第65回若手県高等学校新人大会】

ソフトテニス競技久慈地区予選

学校対抗戦(代表決定戦)

男子・種市3-0久慈東

地区1位で県大会出場

出場選手・角嶋聖也、滝田太一、

駄賃場颯太、大石彪流、

角嶋煌雅、関端海里

女子・大野・種市0-3久慈東

地区2位で県大会出場

出場選手・関端あかり、濱道芽衣、

宮澤桃依子、坂本菜子

個人戦

男子・角嶋・滝田ペア 地区7位

角嶋・関端ペア

地区9位で県大会出場

【第65回若手県高等学校新人大会】

ソフトテニス競技

学校対抗戦

男子・2回戦 種市3-0紫波総合

3回戦 種市0-3盛岡工業

ベスト16

出場選手・角嶋聖也、滝田太一、

駄賃場颯太、大石彪流、

角嶋煌雅、関端海里

海洋開発科

【種高祭】

お点前披露

【種高祭】

作品展示

【種高祭】

作品展示

【種高祭】

作品展示

【種高祭】

作品展示

【種高祭】

作品展示

【種高祭】

作品展示

【種高祭】

作品展示

【種高祭】

作品展示

【種高祭】

作品展示

【種高祭】

作品展示

【種高祭】

作品展示

【種高祭】

作品展示

【種高祭】

2回戦 大野・種市

0-3 盛岡誠校

出場選手・関端あかり、濱道芽衣、

宮澤桃依子、坂本菜子

個人戦

男子・角嶋・滝田ペア 2回戦敗退

角嶋・関端ペア 1回戦敗退

家庭部

茶道部

生徒会

海洋開発科

生徒会

海洋開発科

生徒会

海洋開発科

生徒会

海洋開発科

生徒会

海洋開発科

生徒会

海洋開発科

生徒会

海洋開発科

生徒会

株式会社 エムエスケー

代表者 溝口 幸政
〒031-0812 青森県八戸市大字湊町字下条5番地3
TEL 0178-33-0066 FAX 0178-33-0066

株式会社 大歩・DIVE-HaDS

代表取締役 中村 徹也
〒041-0821 函館市港町3丁目5番19号
TEL 0138-41-7117 FAX 0138-83-2467
ホームページ http://www.dive-hads.com

アジア海洋株式会社

代表取締役 柳井 紳太郎
本社 〒104-0032 東京都中央区八丁堀3-25-9
TEL: 03-3553-3286 FAX: 03-3553-3290 http://www.owa.co.jp/

東北海洋作業株式会社

代表取締役 岩谷 多加夫
(昭和51年度 水中土木科卒)
〒039-1201 青森県三戸郡階上町大字道仏字耳ヶ吹2番29
TEL.0178-51-9334 FAX.0178-51-9338

ガンバレ! 種市高校

令和3年度予定

お問い合わせは同窓会事務局まで ☎ 0194-65-2147

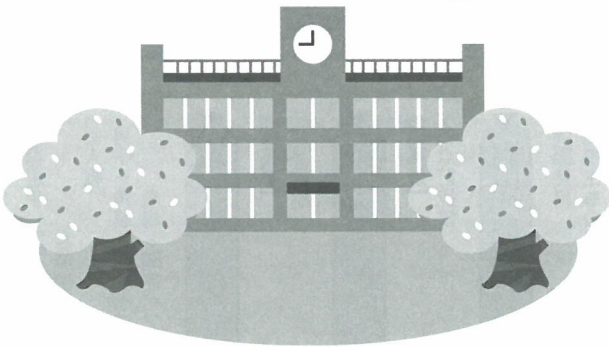
《同窓会総会》 《東京支部総会》
《久慈支部総会》 《八戸支部総会》

新型コロナウイルスの影響で、開催する予定がたつていません。予定が決まりしだい、学校ホームページに掲載します。

会員の活動情報をお寄せください

全国各地で活躍されている同窓会員について情報をお寄せください。また、今後の活動の案内などに会報をご利用ください。

また、この会報にて掲載してほしい記事、取り上げてほしい先生や同窓生などおりましたら編集委員までご一報ください。
(電話、ファックス、メール問いません。種市高校まで)



昨年からのコロナ禍で、社会全体が思わしくない経済状態のなか、「頑張れ種市高校」協賛企業のご協力で会報を発行することが出来ました。改めて感謝申し上げます。昨年度の種市高校は、新型コロナウイルス対策のため、行事も内容変更や感染対策を万全にして、なんとか開催しています。修学旅行は中止となり、楽しみにしていた生徒たちはとても残念そうでした。関東方面在住の同窓生の皆様も制約が多々あり、苦労されているのではないかと思います。終息まで感染対策に気を抜かず頑張ります。

編集後記

(編集委員)

同窓会収支決算報告

令和2年3月31日 現在

(単位：円)

1 収入

項目	本年度予算額	本年度決算額	比較増減	摘要
1、繰越金	1,126,610	1,126,610	0	前年度繰越金
2、会費	238,500	240,750	2,250	1,605人×150円
3、年会費	250,000	184,227	△ 65,773	201件分
4、協賛金	240,000	190,000	△ 50,000	頑張れ種市高校
5、雑収入	890	27,403	26,513	総会懇親会残金
合計	1,856,000	1,768,990	△ 87,010	

2 支出

項目	本年度予算額	本年度決算額	比較増減	摘要
1、事務費	50,000	4,320	△ 45,680	ラベルシート
2、通信費	80,000	34,528	△ 45,472	協賛金依頼礼状等郵送料
3、印刷費	150,000	47,300	△ 102,700	振込用紙印刷代
4、会報費	450,000	201,016	△ 248,984	会報印刷代 (136,080円/1,000部) 会報送料 (92円/652通)
5、会議費	50,000	0	△ 50,000	
6、旅費	250,000	128,560	△ 121,440	旅費 (東京支部総会)
7、事務局費	60,000	24,000	△ 36,000	総会支部総会事務局経費
8、学校振興費	150,000	106,393	△ 43,607	種高振興会賛助金、新聞広告
9、支部援助費	120,000	120,000	0	各支部 (東京、八戸、久慈)
10、卒業記念費	60,000	31,801	△ 28,199	卒業証書入れホルダー
11、交際費	30,000	10,000	△ 20,000	職員歓迎会、送別会
12、雑費	30,000	6,000	△ 24,000	卒業アルバム
13、予備費	376,000	0	△ 376,000	
合計	1,856,000	713,918	△ 1,142,082	

3 差引残高

(収入) 1,768,990円 - (支出) 713,918円 = 1,055,072円

事務局からのお願い

同窓会費の納入について

同窓会は、会員の皆さまの『年会費』によって運営されています。この会費によって全国で活躍されている会員の皆様と母校とを結ぶかけ橋として同窓会報を継続発刊し、皆さまのお手元に届けております。



是非とも会費の納入をしていただき、会の発展にご協力をお願いします。

『会費 一、〇〇〇円/年』
右記会費の納入には、同封の振込用紙をご利用ください。
総会・支部総会の際にも会費の納入を受付けております。ご協力をお願いいたします。